



立志式 ～Be ambitious～

8月25日(木)、2学期の始業日に「立志式」が挙行されました。中学3年生の13期生が、立志の誓いを立てました。生徒たちの将来の夢や希望進路、そしてそれらを成し遂げるための決意表明です。一部をご紹介します。



私は将来、学問の本質を見極める研究者になりたいと考えています。なぜなら自分の没頭できることで社会に貢献したいと考えたからです。私は数学、英語、物理の問題を考えることが好きです。一生懸命に考えた問題が正解すると、とても嬉しいです。私は、より高度な研究をするために東京大学への進学を目標にします。そのために、数学、英語、理科に力を入れて、この先も学習に励んでいきます。
赤間 玄(福島市立福島第一小学校出身)

私は将来、医師になるために、勉学に励んでいます。そして医学部に入学し、患者の方々の健康を守るためだけでなく、病気の完治のために治療を施す医師を目指します。また、未だ解明されていないウイルスの研究をしたいとも考えています。私はいつも、医師である父や祖父の姿を見てきました。そして、病気で生死の境にいる患者の方々にいち早く笑顔で帰れるようにしたいと思うようになりました。夢を実現するためにこれからもがんばります。伊勢琴心(白河市立みさか小学校出身)

私の将来の夢は教員になることです。私は成蹊中学校に入学後、自然と勉強に目が向くようになり、今取り組んでいる勉強が生かせる職業に就きたいと思うようになりました。私は理科に興味があるため、福島大学に進学し、理科の教員免許を取りたいと思っています。そのためには今取り組んでいる勉強をしっかりと身につけ、将来が今よりも良い世の中になるように、次の世代の人にその手助けができるような大人になりたいと思います。
高野妃奈(福島市立蓬萊小学校出身)

私は、東京大学見学会や学部調べなどを通して、地球惑星科学という学問分野の存在を知りました。これは太陽系全般における固体、流体、気体、プラズマ、さらにはそこに芽生える生命の多様な形態を研究の対象とする学問であり、私自身が興味のある分野でした。そこで、私は日本最高峰の研究機関である東京大学に進学して、世界最先端の環境で地球惑星科学を研究し、将来は NASA で地球の生命の起源に迫っていきたいです。そのために数学を中心に学習し、東京大学に絶対合格します。
志甫 伝悠(福島市立野田小学校出身)

立志式の様子はコチラから！

